



---

---

## ★年金トピックス～年金基礎知識～その15～

ここでは第2号被保険者についてお話しします。  
まず、第2号といういい方は国民年金法の種別で、サラリーマンや公務員等のお勤めをしている人ということになります。

そして、厚生年金の被保険者の種別は以下のように分かれています。  
第1種被保険者(一般の男性の被保険者です)  
第2種被保険者(一般の女性の被保険者です)  
第3種被保険者(坑内員～鉱山や炭鉱などで働く方～、船員)  
第4種被保険者(昭和61年時点で20年の期間を満たすために任意に加入)  
船員任意継続被保険者(船員さんで任意に加入している人)  
殆どの方が、第1種か第2種だと思います。

つまり国民年金法の第2号＝厚生年金保険法の第1種又は第2種ということになりますね。

他には、高齢任意加入被保険者という方もいます。  
通常、厚生年金の被保険者として加入できるのは70歳までなのです。  
厚生年金の被保険者でも、65歳以上で老齢の年金の受給権があれば国民年金の2号ではなくなります。  
しかし、70歳を過ぎて受給資格期間を満たさない人は、70歳以降も受給期間を満たすために加入し続けることができます。  
それが高齢任意加入被保険者さんです。

---

---

~~~~~編集後記~~~~~

メディアでは、社会保険庁の年金の不正免除問題が大きく取り上げられています。  
これは、まじめに保険料を払っている1号の方、また給料から保険料を天引きされている2号の方にとって、ほんとに怒り心頭だと思います。  
勿論私も怒ってます！  
それでは、6月10日にお会いしましょう！

~~~~~

\*\*\*\*\*

### 年金についてのご相談なら

西尾雅枝社会保険労務士事務所  
社会保険労務士 & 年金コンサルタント  
西尾雅枝

〒604-8155

京都市中京区錦小路通室町東入ル

占出山町308 ヤマチュービル2F N10

電話&FAX(075)241-4586

メール[info@nishio-sr.com](mailto:info@nishio-sr.com)

WEBサイト<http://www.nishio-sr.com>

\*このメールマガジンの無断転載・転用は固くお断りいたします。\*

\*\*\*\*\*

---

西尾雅枝の年金メールマガジン～どんとこい！年金～

発行システム:『まぐまぐ!』<http://www.mag2.com>

配信中止はこちら』<http://www.mag2.com/m/0000180112.html>

---

